

洋書輸入協会会報

VOL. 15

NO. 1

(通巻165号) 昭和56年 1 月

謹んで新春の

お慶びを申し上げます

昭和 56 年 元 旦



理 事 長

飯泉新吾

昨年は、アメリカ、イギリス等先進諸外国の高金利と石油事情の悪化によって、円安の中で新年を迎えたのですが、幸に、その後円高へと移行し、その間、景気刺激策としての2度に亘る公定歩合の引下げにも拘らず、安定した為替相場の中で今日に到っております。

こうした中で、昨年7月に鈴木新内閣が、財政再建、エネルギー政策、通商政策等、山積する問題を抱えて発足し、財政再建に関しては、先頃決定された56年度予算の構図によると、国債の2兆円発行減、1兆4,000億円に近い増税を骨子として財政支出減を図ることが内容と

なっております。また、年末に至って米国のプライムレートが遂に20%を超えるという異常な高金利が現出し、うわさされていた第3次公定歩合の引下げが困難な状況となって来たこと、更に、OPEC 第59回総会で、危惧されていた石油価格が約10%の大巾引上げの線で決定されたことはご承知の通りです。

緊縮財政の中で文教予算の大巾伸長が期待薄であり、法人税を含めた増税が施行されること、第二次石油ショック後の物価上昇による諸コストの高騰と個人消費の減退が、イラン、イラク戦争の長期化による石油事情

新年ご挨拶 理事長 飯泉新吾…… 1	外国出版社紹介 No.76……… 3	来日外人名簿……… 4
" (株)国際書房 服部貞夫… 2	海外ニュース……… 4	総代理店ご案内……… 5
理事会報告……… 2	Book Review No.73 …… 4	広告 丸善株式会社……… 6
洋書青年会 第2回講演会……… 3		

の先行不安から好転が期待出来ないこと、更に、米国の高金利が円相場にどのような影響を与えるのか、全く予断を許さないことなど、本年も、業界を取巻く経済環境は決して楽観視出来るものではありません。

一方、昨今海外出版社の日本市場戦略が、新しい様相を示して来ていることを看過出来ません。日本市場への期待が大きいだけに、既存の洋書輸入業者に依存する販売体制を超える戦略を模索し出しているものと考えられ、その動向が大きな影響を齎らす可能性もあります。

新年おめでとうございます

元旦や 街に吹く風 新しき

新しい年の夜明け、暁雲染むる旭日は太初の光かと思われ、空高く吹く風は、つい今しがた神々の御手から放たれたかと思うばかり。早朝、水道の蛇口をひねればほとばしる水は水道の水ながら

あら玉の年の始めの若水とこそ

しかしながら、流れる水は新しくとも、蛇口の方は昨年と同じもの、ふりかえり見れば、街の角、樹々、かなたの山々、すべて昨年から受けつぎ来年に渡すもの、平凡、当然の事ながら、仕事、会社、企業、組織、すべて同じ事です。毎年、新年は、昨年の回顧、来たるべきものへの警鐘の乱打、と云われても、云われなくても、難かしい事は何時でもやって来ます。

生存競争に骨身を削る他業界（商社、出版界、マイコン等）に比べれば革新、革命の余地は少ないながら、同じ状態が、遅いか早いかは知らず、何時かは必ず来でしょう。

理 事 会 報 告

12月10日(火)

(一) 11月分収支計算・予算対比表の検討

総務委員会の報告を承認。

(二) 化学情報協会との契約書の交換

JBIA 側の書類は整ったので、化情協と早く契約書を交換することとなった。

こういう中で、会員一人一人が業界の利害得失を見極めて、適切且つ強力な対応を図って行かなければならないと考えております。

こういう危機を前にして、業界全体の利益の擁護、利益の拡大に向けて、本当の意味で一致協力して進むことが、ひいては顧客へのサービスを具現するものでありますし、また、我が国の学術の発展に結び付くものであると確信しております。このような洋書輸入協会の強化を心から念願し、簡単ながら新年のご挨拶と致します。

株 式 会 社 国 際 書 房

代表取締役 服部貞夫

洋書輸入協会の業界指導、業界防衛団体としてふるう威力はまことに乏しいものであり、単なる親睦団体以上に出ておりませんから、来るべき明日は各々がその作戦を考えてゆかねばなりません。大企業は資金と人材を利用してより猛々しく、個人企業又は大会社に組みこまれた組織はユーザーの懐により深く、そして、その中間にあるものは“それなりに”感じ、考え、行動してゆく事になるでしょう。そしてその各々の立場はあっても、最も大切な事の一つは、20年後、30年後自らの組織を負ってたつべき人々（多分まだ現在では走り廻っているのですが）の現実把握、価値判断、職能技術、予想力の育成ではないでしょうか。それらを含めて、私達は又あらゆる商人達が数千年の昔から行って来た作業を、自らが生き残る為に、よりよく次の世代に引渡す為に一日一日頑張る事になるでしょう。したがって、新年の御挨拶は毎年の事ながら、ただ一つの言葉しかありません。サア、今年もみんな頑張ってください。

元旦の家に一年の重みあり。

(三) 新年懇親会出席者の中間報告

出席申込者が、本日現在で85名であることが報告された。

(四) 通関実務者講習会

外国為替及び外国貿易管理法の一部を改正する法律の施行に伴い、通関業務に影響があるので、12月22日(月)1時30分から3時30分まで、通関委員会主催で実務者向け講習会を開催することが承認された。

——「内外大学図書館事情」について——

去る12月11日神田の学士会館にて、洋書青年会主催による第2回講演会が開催されました。今春の第1回講演会では、アメリカの出版社のレプの方お2人に講師をお願いして「アメリカ出版界の現状と今後の動向」というテーマで話をお聞きしましたが、今回は標題のテーマで東京大学附属図書館長の藤原鎮男先生に講師をお願いしました。先生はNMRの分野では世界の第一人者であり、又東京大学理学部化学科の教授でもあります。

先生のお話しは、「戦後の日本の大学図書館の変化」より始まり、「情報図書館学の誕生」から「学術情報、雑誌」までに及び、又世界の大学の図書館の実情を紹介する為にスライド映写もあり、当日集まった約70人の人達も興味深く聴くことが出来、2時間はアッと言う間に過ぎ去りました。閉会后、参加された人達より今後ともこの種の催しを続けて欲しい旨希望が沢山寄せられました。(Y生)

外国出版社紹介 No.76

Frommann-Holzboog

König-Karl-Strasse 27, D-7000 Stuttgart 50

正式には Friedrich Frommann Verlag Günther Holzboog GmbH & Co. という長々しい社名である。その名前の長さと同様社歴も古くかつ長い。1727年創業というから、100年、200年の社歴はざらのドイツの出版社の中でも古い方である。この間現在まで250余年、一貫して哲学、神学およびその周辺の分野のきわめて水準の高い学術書、全集、著作集などを出版し続けてきた。いかにも地味で堅実な、ドイツらしい出版社であり、その持続性には目を見はらせるものがある。

同社は1727年3月にノイマルクのチューリハウ市で、製針工の職匠ジークムント・シュタインバルトによって設立された。その義理の息子の Gottlob Benjamin Frommann (1702—1741) は1776年に特許を得て書店をも開業し、当初はもっぱら敬虔主義の神学書を出版し販売した。息子の Nathaniel Sigmund Frommann (1736—1786) の代になると啓蒙思想の影響を大きく受け、啓蒙主義の神学ばかりでなく哲学書を手広く扱うようになる。

三代目の Carl Friedrich Ernst Frommann (1765—1837) は、出版地をイエナに移行し、さらに社業を発展させる。従来の神学・哲学のほかに教科書、辞書の分野に進出、当時の最も重要な書店となった。ゲーテがエッカーマンに語ったように、「Frommann 社は、多くの学者、芸術家、文人の溜り場」となり、盛期を迎えた。ゲーテのほかジャン・パウル、ティー

ク、シュレーゲル兄弟、ヘルダー、フィヒテ、ヘーゲル、シェリング、ショーペンハウエル、ヴィルヘルムおよびアレクサンダー・フンボルト、グリム兄弟などがしきりに出入りしたのである。

四代目の Friedrich Johannes Frommann (1797—1886) は、家業よりも公的活動に精力を投じたようである。彼の死と同時にこの出版社の経営は Frommann 家の手から離れる。

1886年に Emil Hauff がこの出版社を買取り、シュトゥットガルトに移る。哲学と教育学に焦点をしばり、ナートルプ、パウルセン、リール、フォルケルトの著作を出版、フォイエルバッハの著作集も出している。同社はさらに1920年に Herman Kurz から Wilhelm Kohlstädt の手に移る。この間にヘーゲルのグロックナー版全集、コーン、メッツ、ナートル、テニエス、ヴントなどの著書を出版、哲学出版社としての伝統を確固たるものにして行く。

第二次大戦で同社と同社の文庫は灰燼に帰したが、現社長 Günther Holzboog による復興ぶりは、すでにご承知の方も多いだろう。哲学・思想関係の古典的名著を次々に復刻して力をつけ、メランヒトンやペーメ、メンデルスゾーン、フィヒテ、シェリング、ボルツァーノの全集などを次々に新たに編集刊行している。トマス・アキナスの膨大な用語索引を先般完結させ、さらに全集の刊行を予定している。(N. I.)

「アシェット社の乗っ取り騒ぎ」

ここ数カ月来フランス最大の出版社 Hachette 社の株価が異常に暴騰し、何者かが、同社の株を買い占めて乗っ取りを画策しているらしいとの情報が流れていた。なにしろフランスで出版される本の5冊のうち1冊は同社のものであるというほどの大出版社であるのみならず、フランスの新聞の流通システムの大半を押えている大企業であるだけに、乗っ取りの相手はよほどの大物であろうと噂されていた。

その相手がついに覆面を脱いだ。フランスの大コングロマリットの Matra 社である。すでに秘密裡に Hachette 社の株の35%を手中に収め、他の群小株主を押えて筆頭株主の地位についた。同社はすでに最近フランス最大

の商業テレビ局 Europe One を買収しており、Hachette 社攻略も情報産業の一大帝国を築くための一歩とのことである。(The Bookseller 12月13日号などより)

来日外人名簿

- | | |
|-------|--|
| 11月上旬 | Mr. Ulrich Meinerz, Max Hueber Verlag, München |
| " | Mr. Simon Wratten, Oxford U. P., Oxford |
| " | Mr. William C. Hitchcock, Marketing Manager, American Chemical Society, Washington |
| 11月中旬 | Mr. John Spragg, Overseas Marketing Director, Associated Book Pub. Ltd., London |
| " | Mr. Richard G. L. Stileman, Managing Director, Chapman & Hall Ltd., London |
| " | Mr. Tony Innes, Sales Manager, ESDU, London |

Book Review No.73

「洋書入門——海外の本 '81」

図書新聞編

新書版 226頁 950円 図書新聞(1980年9月)

新しい年を迎えて、今年からすこしでも「本」についての勉強を、と考えていられる殊勝な方、或いは、不況を乗り切るためにも、この際初心に立ち戻って、じっくり勉強をしようと一念発起されたベテランに、ぜひ眼を通していただきたい本の一つが、ここに御紹介する「海外の本1981」である。

内容は三つに分れ、第一部は「本の探し方」がテーマ。Books in Printをはじめとする各国の、本を検索する道具としての諸資料の紹介が、詳細に、又幾つかの実例をあげてなされている。そしてこの第一部の終章には、翻訳権取得のための手続き等が具体的に述べられていて、参考になる向きもあると思う。

第二部は「各国語別出版案内」で、いわばこの「海外の本」のハイライトであり、頁数も全体の6割強をしめている。特筆すべきことは、欧米偏重でなく、アジア、アフリカや中国についての紹介もされていることで、これについては序文にも「中国の本は洋書ではない、という人もあるが、あえてこれらを取りあげることに固執した」との、編集者の意図が述べられている。

る。

多彩な執筆陣が、各国を分担して解説・紹介をしているが、ドイツについてはゲーテ書房の上村氏、フランスに関してはフランス図書の岡見氏がうん蓄を傾けて執筆されている。特に、フランスにおける定価廃止の影響やら、再販制にからむ諸問題は、我々にとっても他山の石として検討せねばならない事柄であろう。

前述した各国の他には、イタリア、ラテン・アメリカ、スペイン、イギリス、アメリカ、ソ連の各国が、各々約10頁程度のスペースをもって、出版社やその出版物を紹介されている。

第三部の「その他の読みもの」では、「雑誌の世界」「ブックス・オン・ジャパン」「団体・官庁等の出版物」「国内の外国語出版」の四つの章があり、そのどれもが面白い。これらを読んで、長年この仕事をしていても、意外に知らないことが多いのだな、と思うのは、あなたがち不勉強な筆者だけではない。

巻末には、洋書輸入協会メンバーを中心とする主要洋書輸入店の住所録がある。(K. S.)

- 11月中旬 Mr. Christian Rivallan, Representative for Presses Univ. de France, Paris
 " Mr. Leo N. Albert, Chairman, P-H International Inc., Englewood Cliffs
 " Mr. Gary Schwartz, Uitgeverij Gary Schwartz, Naarssen
 " Mr. Amrit Sharma, Sales Executive, UBS Publishers' Dist. Ltd., New Delhi
 11月下旬 Mr. Tim J. Rix, Chief Executive, Longman Group Ltd. Harlow
 " Mr. David Mortimer, Managing Director, Longman Group Ltd. Harlow
 " Mr. Malcom Campbell, Sales Manager, Routledge & Kegan Paul, Ltd. London

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店のご案内がございました。お手許の Agent List にご記入願います。

(株) 紀伊國屋書店 ☎354-0131

Cercle de la Librairie, France

Catalogue des Thèses de doctorat 75. ¥36,000

Les livres de l'année-biblio, 1979 ed. & follows.

¥64,870

Les Tables Décennales 1966-1975. 6 vols. ¥217,290

J. Duculot, Belgium

Grevisse, Maurice—Le Bon Usage. 11ème éd., revue.

1,536 p. 1980

¥13,750

Leonard Hill/Blackie, U.K.

Buttress—World Guide to Abbreviations of Organizations. 6th ed. 1980

¥28,800

Nijhoff/Kluwer, Netherlands

Kuipers (ed.) — Quadrilingual Economic Dictionary. 1980

¥15,200

丸 善 (株) ☎272-7211

Roitt, I. M.—Essential Immunology. 4th ed. '80. (Blackwell Sci. Pub.) ca ¥3,900

Sutton, D.—Textbook of Radiology and Imaging. 3rd ed. '80. (Churchill Livingstone)

..... Single vol. ed. ca ¥46,800

Two vol. ed. ca ¥57,600

Mandel, W. J. (ed.)—Gardiarrhythmias: Their Mechanisms Diagnosis and Management. '80. (Lippincott)

..... ca ¥15,000

Pia., et al.—Spontaneous Intracerebral Haemostasis: Advances in Diagnosis and Treatment. '80. (Springer)

..... ca ¥35,640

Brockis & Birdwell.—Urinary Calculus: Proceedings of Int. Urinary Stone Conference 1979. '80. (PSG Pub.)

..... ca ¥12,640

Dietrich, E. B. (ed.)—Update on Noninvasive. '80. (PSG Pub.) ca ¥19,040

Mason, D. T. (ed.)—Advances in Heart Disease. Vol. 3. '80. (Grune & Stratton) ca ¥10,500

ADIS Press, Australia. All Publications

Roget's II: The New Thesaurus. '80. (Houghton Mifflin)

..... ca ¥3,600

Dictionnaire du Français non Conventionnel. '80.

(Hachette) ca ¥9,370

Morson, B. C.—Colorectal Disease: An Introduction for Surgeons and Physicians. '81. (Heinemann Med. Books)

..... ca ¥10,800

Bindman, L. & O. C. J. Lippold.—Neurophysiology of the Cerebral Cortex. '80. (E. Arnold) ca ¥32,400

Handbook of Mathematical Economics. 3 vols. '80-'81. (North-Holland) ca ¥24,000

Kämpfer, E.—Geschichte und Beschreibung von Japan: Aus den Originalhandschriften des Verfassers. hrsg. von C. W. Dohm, 2 Bde. Lemgo, Meyer 1777/79.

Icones selectae plantarum, quas in Japania collegit at delineavit E. Kaempfer, London 1791. Faksimile-Ausgabe 1980.

With E. Kaempfer "Geschichte und Beschreibung von Japan" Beiträge und Kommentar 1980. (OAG/Springer) ¥280,000

Periodicals

ADIS Press (Australia)

Clinical Pharmacokinetics

Drugs

Inpharma

Reactions

ACTA Obstetrica et Gynecologica Scandinavica (Sweden)

Acta Obstetrica et Gynecologica Scandinavica

Fachverlag Schiele & Schön GmbH (West Germany)

Journal of Optical Communications

Humana Press Inc. (U.S.A.)

Biological Trace Element Research

Cell Biophysics

High Temperature Science

Information Intelligence Inc. (U.S.A.)

Information Intelligence Online Newsletter

International Academy at Santa Barbara

Current World Leaders

Environmental Periodicals Bibliography

Energy Review.

UPS Convention/Distributed by Mack Pub. (U.S.A.)

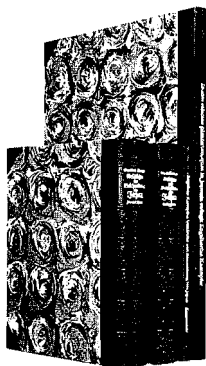
United State Pharmacopeia Dispensing Information

ケンペル著「日本誌」独文初版本ファクシミリ版

Engelbert Kämpfer

GESCHICHTE UND BESCHREIBUNG VON JAPAN

(「日本誌」ファクシミリ版／全2巻 185×230mm 通巻868ページ)



●Icones selectae plantarum, quas in Japonia collegit et delineavit Kaempfer

(「ケンペル日本植物図譜」ファクシミリ版／全1巻 260×385mm 128ページ)

●Engelbert Kaempfer "Geschichte und Besch- reibung von Japan" Beiträge und Kommentar

(ケンペル関係論文集／全1巻 185×230mm 160ページ)

全4巻帙入り 500部限定出版(番号入り)

〈発売中〉 ■付 日本語解説書 定価 ¥280,000

▶詳細資料のご請求は弊社本店開発本部資料第一課まで。

背皮装 表紙ひらマール紙 本文特漉こうぞ紙 印刷・製本：凸版印刷株

西洋における日本研究の原点として、シーボルト「日本」と双璧を成すドーム版「ケンペル著日本誌」が、J.バンクス編1791年版「ケンペル日本植物図譜」とともに、限定復刻版の上梓を迎えました。ケンペルは長崎出島のオランダ商館付医師として、シーボルトより130年も早く来日し、1691・1692年の2度にわたり、商館長の江戸参府に随行、時には大きな危険に冒されつつも、燃える知識欲と洞察と研究の才を発揮して、わが国についての深く豊かな知識を吸収し、1692年10月、帰国の途についております。主著「日本誌」は、オリジナルである独語版に先行し、1727年ショイヒツェルによって英訳出版され、続いて仏訳版、蘭訳版が先の英訳版より重訳されています。独語版の刊行は、英訳版に遅れること50年、編纂にあたったW.ドームは、著者自身の最も古い原稿とケンペルの甥が清書した写本、両者を英訳版と比較・校合する一方、「ケンペルの用いた意味や考え方を少しも変更せず、一語も書き加えず一語も削除しないこと」の原則に基づき、最も完璧に近い本文を築きあげています。また同時に復刻される「日本植物図譜」は、英国の植物学者J.バンクスが、大英博物館所蔵のケンペル手書きによる日本植物図200余葉から59葉を精選・編集し、1791年ロンドンにて出版したものです。東洋に伝わる本草学と西洋の博物学・植物学との接点に位置する文献として極めて貴重であると同時に、ケンペル著作に関する幾つかの復刻企画の中でも、本書の復刻は類例を見ないものであります。独語版としてのオリジナリティと稀少の文献的価値を有した本書——「日本誌」および「日本植物図譜」——を、日本史・日本文化史・植物学研究者にはもとより、広く愛書家の方々にもおすすめ申し上げます。

(OAG/Springer-Verlag／日本総代理店：丸善)



東京本店：〔〒103〕東京都中央区日本橋2-3-10 ☎(03)272-7211 振替東京7-5番

支店・営業所—東京(お茶の水、丸の内、内幸町、浜松町)・札幌・旭川・仙台・弘前・秋田・盛岡・山形・郡山・
筑波・八王子・横浜・甲府・新潟・静岡・三重・名古屋・金沢・京都・滋賀・大阪・神戸・姫路・岡山・松山・
広島・山口・福岡・長崎・鹿児島・沖縄／ニューヨーク・シンガポール

■丸善洋書コーナー：新宿伊勢丹・池袋芳林堂

昭和56年1月 通巻第165号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重

☎ 103 東京都中央区日本橋1丁目20番3号 藍沢ビル302号室 ☎ 271-6901

☎ 530 関西支部 大阪市北区芝田1-10-2 第一山中ビル ☎ 371-5329